

2026年2月17日

各 位

みずほリース株式会社
エムエル・パワー株式会社

静岡県裾野市、群馬県渋川市、長野県長野市および新潟県上越市における
バイオマス発電事業からの撤退

みずほリース株式会社（以下「みずほリース」）およびみずほリース100%子会社であるエムエル・パワー株式会社（以下「エムエル・パワー」）は、このたび、静岡県裾野市、群馬県渋川市、長野県長野市および新潟県上越市におけるバイオマス発電事業（以下「4発電事業」）に係る自社の持ち分をそれぞれ共同事業者のプロスペックAZ株式会社に譲渡することで、4発電事業から撤退することを決定しました。

4発電事業では、街路樹の剪定枝※等を主な燃料とする発電出力1,990kWの木質専焼バイオマス発電所の開発を企図しておりました。

※樹形の整形や樹木の大きさを維持するために伐採された枝

しかしながら、近年の部材高騰などの厳しい事業環境に加えて、発電所運転開始時期が遅延する見通しとなる等により、事業性の確保が困難であるとの結論に至り、今般の決定となったものです。

なお、本件に伴う損失は2026年3月期第3四半期決算において引当済であり、現時点で公表しております通期業績予想に変更はありません。

【お問い合わせ先】

みずほリース株式会社 経営企画部
TEL 03-5253-6540

以 上